

北アルプス広域連合
 ■北アルプス広域連合広報紙 ■2026年10月1日発行
 ■北アルプス広域連合 ■長野県大町市大町1058-33
 北アルプス市町村会館内 Tel.0261-22-6764
 E-mail: kitaalps@kita-alps.omachi.nagano.jp

●大町市 ●池田町 ●松川村 ●白馬村 ●小谷村

北アルプス遊・交・学

[http:// www.kita-alps.omachi.nagano.jp/](http://www.kita-alps.omachi.nagano.jp/)

vol.94

杓子沢氷河

白馬大雪渓

白馬沢氷河



白馬村は令和8年9月30日で
村制施行70周年を迎えました

白馬沢雪渓、村内で4カ所目の氷河に

みなさんは“氷河”をご存じでしょうか。

白馬村では、関係機関や研究者等と連携し、村内の雪渓を対象として氷河の可能性に関する調査を実施してきました。令和8年7月13日、本調査に関する学術論文が受理され、白馬沢雪渓が国内で10カ所目の氷河であることが確認されました。

氷河とは、「陸上で重力によって常に流動している多年性の氷雪の集合体」と定義されています。夏に融けきらずに越年する雪渓は「多年性雪渓」と呼ばれ、氷体を持つものもありますが、氷河との違いは「顕著な流動現象を示さないこと」とされています。(日本雪氷学会,2014)

白馬村では既に唐松沢雪渓、不帰沢雪渓、杓子沢雪渓の3カ所が氷河として確認されており、白馬沢雪渓は村内で4カ所目となります。

白馬村は、今後もこれら氷河を含む北アルプスの多様な自然環境を活かした山岳ツーリズムの推進や、学校教育・生涯学習における地域学習・環境教育の題材として活用していく方針です。これにより、地域内外の多くの人々に氷河の存在意義や魅力を伝え、白馬村の自然環境の素晴らしさと環境保全の重要性を広く周知していきます。



白馬沢氷河を下から見上げる

人口と世帯
北アルプス広域圏

(令和8年9月1日現在 長野県調べ)

人口 52,522人

世帯数 23,438世帯

主な内容

- 広域連合議会 5月・8月定例会
- 令和7年度決算について
- 広域連合からのお知らせ
- 北アルプスエリアイベントカレンダー

議会 5月定例会開催

令和8年5月15日に5月定例会が開催されました。

報告案件4件、事件案件1件、条例案件1件の議案が上程され、いずれも原案のとおり承認・可決されました。

組織に関すること

総務常任委員会の委員長として、宮澤正廣議員が選任されました。任期は広域連合議会議員任期と同じです。

また、松川村並びに小谷村の広域連合議会議員の申し合わせ任期満了により広域連合議会議員の構成が新しくなりました。

専決処分の報告について

◇令和7年度補正予算について

▼一般会計(第5号)

▼介護老人保健施設事業特別会計(第5号)

▼介護保険事業特別会計(第5号)

▼老人福祉施設等事業特別会計(第4号)

いずれも事業実績に基づく計数整理

財産の取得について

◇高規格救急自動車の更新

条例の制定・改正について

◇北アルプス広域連合執行機関の附属機関設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について
▼各委員会等の任期について改正するもの

市町村名 及び氏名 (敬称略)		所属委員会	議会運営委員会	ごみ処理特別委員会	福祉常任委員会	総務常任委員会
大町市	傳刀 健	【議長】	●	●		
	山本 みゆき		●	◎	○	
	二條 孝夫	【監査委員】	●	●		
	西澤 和保		●	●		
	栗林 陽一			○	●	
	小澤 悟		○	●		
	大和 幸久			●	●	
池田町	横澤 はま	【副議長】		●		●
	薄井 孝彦		●			
	服部 久子			●		
松川村	矢口 あかね (新)			●		◎
	平林 幹張 (新)		●			
	石腰 隆史 (新)		●			
白馬村	太田 伸子			◎	●	●
	丸山 和之		●		○	
	切久保 達也			●	●	
小谷村	宮澤 正廣		◎		●	●
	横澤 匠 (新)			●	●	

※(新)：新たに選出された議員
◎委員長、○副委員長、●委員

一般質問(要旨・抜粋)

薄井 孝彦 議員 (池田町)

「北アルプス地域における介護資源の維持、確保に向けた広域連合の取り組み」

問

介護老人保健施設「虹の家」の民間移行に伴う諸課題、移行の進捗状況とスケジュールは

答

虹の家の運営について、運営移管に向け、昨年度から関心を示した民間の社会福祉法人との意見交換や市立大町総合病院との調整を進めながら、公募に向けた条件整備を進めている。

現在は、施設の老朽化に伴う修繕箇所を確認をはじめ、維持管理費の試算や移管条件の整理などについて、一つひとつ精査を行っており、6月中のプロポーザル方式による公募実施に向けて準備を進めている。

民間移管後においても利用者がこれまでと同様に安心して必要な介護サービスを受けられる環境を確保することが重要な要件と考えている。そのため公募にあたっては、現在の施設の入所定員及び通所定員による運営規模を基本的な条件の一つとするとともに、現在利用いただいている方々が引き続き円滑にサービスを利用できるよう、事業者の選定や引き継ぎにあたって十分配慮していただくことを求めている。

また、職員についても、希望する職員の雇用

の継続や処遇の確保が図られるよう努めるとともに、職員の個々の意向について面談により丁寧に把握し必要な配慮がされるよう努めていきたい。

「大規模災害における

広域消防の対応について」

問 大規模地震発生時における救出と防災体制は

答 北アルプス広域内で大規模地震が発生した場合の対応と課題については、近年、

当地域で震度5以上の地震が複数回発生している状況もあり、地域住民の不安が高まっており、大規模地震の発生を想定して備えることは極めて重要と考えている。救助体制の整備については、県消防学校救助課程に職員派遣を行い、地震発生時の救助方法について研修を積むことや、防災の日の防災訓練、県内の合同訓練で倒壊建物を想定した救助訓練を行い、震災時における救助技術の向上を図っている。更に、画像探知機1台を保有するとともに、大田市と共同で小型重機を配備し、地震により倒壊した建物などからの救助態勢についても整備に努めている。

また、県消防相互応援協定に基づく応援体制に加え、県庁内に設置する災害対策本部内の消防応援活動調整本部に参画し、緊急消防援助隊や自衛隊など関係機関との連携体制も確立している。今後は、被災情報の迅速な集約と共有強化、限られた人員や資機材の効果的運用が課題

であり、合同訓練や対応マニュアルの見直しを通じて、地域の皆様の安心、安全の確保に向け引き続き力を尽くしていく。

栗林 陽一 議員（大田市）

「介護保険事業について」

問 介護保険事業の運営について、地域の要介護認定率が低い要因について

答 高齢化率が県平均を上回る一方で要介護認定率が下回っている背景には、各市

町村が人口減少や担い手不足という共通課題に対し、特性に応じて、それぞれの地域づくりを進めてきた政策の積み重ねが、総体として反映された結果であると分析をしている。地域包括支援センターを中心に、高齢者の状況把握や相談対応、介護予防の普及、自立支援を継続して実施しているほか、認定前の段階で体操教室などの予防サービス利用を促している。さらに、住民主体の通いの場や見守り活動、フレイル予防や健康づくり施策により、高齢者が地域で役割や生きがいを持って暮らし続けられる環境整備を進めている。この結果、高齢者の健康状態が比較的良好に保たれ、要介護状態への移行や認定率の上昇が抑えられているものと考えている。

今後、高齢者一人ひとりの状態に応じた切れ目のない支援に努めるとともに、地域全体で支え合う体制の充実や、相談窓口の周知を図り、

介護が必要となった場合においても、安心して暮らし続けられる地域づくりの推進に取り組んでいく。

問 介護保険の広域化は、保険財政の安定化にどのように効果があったのか

答 広域化による効果の一つとして、同じ負担で同水準のサービスを受けられる安

定した体制が確保できたことが挙げられる。実際に当圏域の施設サービス利用者数は県平均を100とした場合129.5と高水準だが、介護保険料は全国平均の6225円を下回り、第8期と同額の5800円に据え置かれている。

また、財政面においても、広域連合として一定規模の介護保険給付準備基金を確保し、これを保険料水準の抑制に活用してきており、この点も広域化の効果の1つと認識している。一方で、高齢化の進展や施設の整備等について、市町村ごとに介護サービスの利用状況に差が生じた場合でも、広域全体で財政運営することで、特定市町村への負担集中を防げるものと考えている。

国も広域化を小規模市町村の安定的かつ効率的な制度運営に有効と位置付けており、こうした仕組みが介護保険財政の安定化に大きく寄与していると考えている。



切久保 達也 議員（白馬村）

「一般廃棄物処理基本計画と 最終処分場延命化について」

問 ごみの削減目標達成が困難となった
要因と今後の課題、対策について

答 ごみ処理基本計画の目標達成が難しかった主な要因として、当圏域の社会環境の変化が挙げられる。1人1日当たりの排出量は10月1日時点の人口を基に算出しているがこの時期は冬季観光シーズン前で人口が少なく、数値に影響している可能性があると考えられている。事業系ごみは増加傾向にある一方、目標値を下回っており、長期滞在型の簡易宿泊施設の増加などにより、生活系ごみとの分別が適切に行われていない可能性も考えられる。さらに、令和4年以降は人流回復に伴い、ビニールや合成樹脂類が大きく増加している。今後の目標達成に向けては、特に製品プラスチック資源化の定着と周知が重要であるとともに、可燃ごみに多く含まれる紙類の重点的な分別の徹底が不可欠である。

問 焼却灰等の資源化、再利用について

答 焼却灰やガラスくずなどの不燃残渣は、現時点では安全性、品質、コストの課題から、資源化や再利用は限定的である。ガラスびんと異なり、破碎残渣には粒径や材質の異なるものが混在し、色や成分、硬度にもばらつきがあるため、再生材として求められる均質性を安定的に確保できず、路盤材などへの活用が難しい。また、ガラスや陶磁器を選別、均質化するには高度な破碎、選別設備が必要で、処理費用が高額となる一方、当広域連合では処理量が限られ、費用対効果が見合わない。焼却灰については、他地域でセメント原料化やスラグ化による再利用事例があるが、重金属などに対する安全性の確保、品質の安定化、運搬や処理経費が課題であり、現時点での導入は難しい状況である。今後は技術進展や先行事例を踏まえ、関係市村と連携して調査研究を進めていく。

議会

8月定例会開催

令和8年8月10・12日の2日間にわたり8月定例会が開催されました。

人事案件1件、条例案件1件、決算認定案件5件、予算案件5件の議案が上程され、いずれも原案のとおり承認・可決されました。

組織に関すること

監査委員として、小谷村の松沢勉氏の選任について同意されました。任期は9月1日から4年間です。

条例の制定・改正について

◇北アルプス広域連合職員特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

▼人事院規則の改正に伴い、特殊勤務手当の額を改めるもの。

令和7年度決算状況

各会計の決算額及び歳入歳出額については、次のページのとおりです。

令和8年度補正予算

▼一般会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正、市町村負担金の精算が主なもの。

▼ふるさと市町村圏事業特別会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正。

▼介護老人保健施設事業特別会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う増額が主なもの。

▼介護保険事業特別会計（第1号）

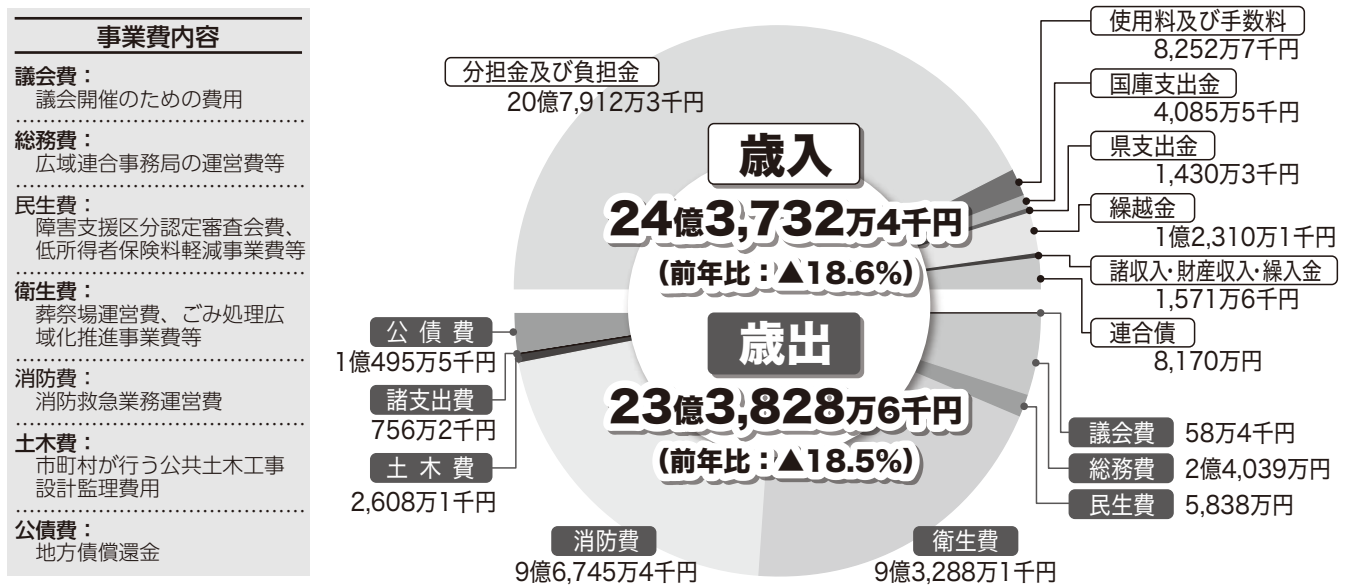
前年度決算による繰越金の確定に伴う補正、市町村負担金の精算、過年度分介護給付費交付金償還金及び給付準備基金積立金の増額が主なもの。

▼老人福祉施設等事業特別会計（第1号）

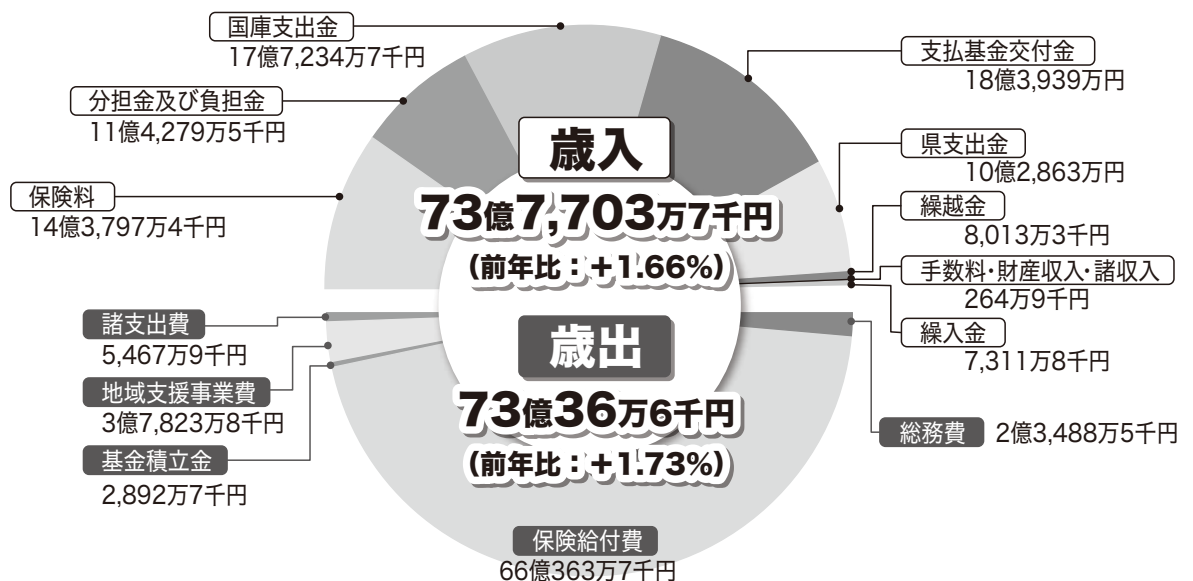
前年度決算による繰越金の確定に伴う補正、鹿島荘管理費の増が主なもの。

令和7年度広域連合各会計の決算状況について

一般会計（広域事務局、北アルプスエコパーク、広域消防、葬祭場他）



介護保険事業特別会計



ふるさと市町村圏事業特別会計

■歳入（単位：千円）	
財産収入	349万3千円
繰入金	756万2千円
繰越金	509万3千円
合計	1,614万8千円
■歳出（単位：千円）	
ふるさと市町村圏振興事業費	1,090万9千円
合計	1,090万9千円

介護老人保健施設事業特別会計

■歳入（単位：千円）	
療養介護費収入	2億3,721万9千円
繰越金	315万2千円
諸収入・財産収入・寄附金等	65万円
繰入金	200万円
市町村負担金	2,744万4千円
合計	2億7,046万5千円
■歳出（単位：千円）	
介護老人保健施設事業費	2億6,545万6千円
合計	2億6,545万6千円

老人福祉施設等事業特別会計

■歳入（単位：千円）	
分担金・負担金	1億8,782万円
サービス収入	3,788万6千円
繰越金	3,906万4千円
繰越金	180万円
諸収入・財産収入・寄附金等	489万8千円
合計	2億7,146万8千円
■歳出（単位：千円）	
民生費	2億3,256万6千円
合計	2億3,256万6千円

（注）各会計の合計額は、千円未満の調整により差異があります。

消防

広域消防からのお知らせ

長野県消防相互応援隊

合同訓練を実施します

県内で大きな災害が発生した際に備え、消防相互応援協定により長野県内の13消防本部から応援隊が参加する、「令和8年度長野県消防相互応援隊合同訓練」を開催します。

長野県消防相互応援隊とは

普段は各地域で消防業務に当たっている県内消防本部の各種部隊が、県内において大規模災害が発生した際に被災地の人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施できるよう、管轄区域を越えて集結し消防広域応援を行うものです。地域を越えて駆けつけ、一致団結して人命を守ります。

訓練概要

1 開催期日

令和8年10月24日(土)から10月25日(日)

2 訓練会場

10月24日(土)

☆部隊集結訓練☆

【部隊が一時的な目標地点に進出する訓練】

JAアプロード会館駐車場

☆野営訓練☆

【訓練参加部隊がテントを設営し野営する】

大田市文化会館駐車場 一帯

10月25日(日)

☆部隊運用訓練☆

【長野県総合防災訓練に参加し実戦的な訓練】

大田市運動公園、高瀬川観音橋西河川敷、

市立大町総合病院

3 主 催

長野県消防長会

4 参加部隊

県内消防相互応援隊

消火・救助・救急隊等 44隊、143名

長野県消防防災航空隊

隣接県消防防災航空隊 5機

5 訓練の特色

①山間地特有の複合災害を想定した訓練

②ヘリコプター及びドローンを活用した情報収集、救助活動訓練

③県内消防本部のロープレスキュー技術を駆使した救出救助訓練



問い合わせ 北アルプス広域消防本部 警防係
電 話 0261-22-0735

介護施設

虹の家の事業移管に向けて

介護老人保健施設「虹の家」は、平成9年の開設以来、地域の高齢者福祉を支える重要な施設として運営してきました。しかしながら、人件費や物価の高騰により運営の状況が悪化する中、将来にわたり安定したサービスの提供体制を維持していくため、民間事業者の持つ専門性や柔軟な発想とノウハウを活かした運営が必要と判断し、民間への事業移管の検討を進めてまいりました。

本年7月に公募型プロポーザル方式による移管先事業者の選定審査委員会を実施し、このたび「社会福祉法人北アルプスの風」を移管先候補者として選定いたしました。

今後は、北アルプスの風との具体的な移管条件等の協議を行い、基本協定の締結や引継ぎなどの移管準備を進め、令和9年4月からの民間による運営開始を目指してまいります。

なお、現在ご利用いただいている皆さまにつきましては、事業移管後も継続して施設が利用可能となるよう移管先と協議を進めております。

今後も利用者やご家族の皆さまへの丁寧な説明と円滑な引継ぎに努め、事業移管が実現した際には、在宅復帰や介護支援につながるサービスが継続して提供されるよう、移管先事業者に対し十分な配慮を広域連合として求めています。

今後の協議の経過や結果につきましては、広域連合ホームページや説明会等を通じて、随時お知らせしてまいります。

利用者・ご家族の皆さまにはご心配をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

虹の家 納涼祭

夏の恒例行事「納涼祭」を開催しました。当日は、浴衣を希望された利用者の皆さんには浴衣姿で参加していただき、いつもとは少し違う華やかな雰囲気となりました。会場では、利用者の皆さんによるカラオケ大会や職員による出し物で大いに盛り上がり、最後は職員による力強い太鼓演奏で締めくくりました。

食事には、お寿司やケーキバイキング

が並び、お酒も楽しみながら、皆さん思い思いに夏のひとときを満喫されました。

たくさんの笑顔と笑い声に包まれたこの一日は、利用者の皆さんと職員にとって、心に残る大切な思い出となりました。



8月21日長野県150周年記念祭典の信濃の国合唱にZOOMで参加しました

エコパークからのお知らせ

「大町市・白馬村・小谷村にお住いの皆さまへ」

可燃ごみに金属を入れないでください

可燃ごみの中に、金属製品や金属部品が混入するケースが見受けられます。

北アルプスエコパークでは、可燃ごみを焼却処理していますが、金属は燃えずに焼却炉内に残ります。特に、鍋やフライパン、工具、金属製の部品などが混入すると、焼却設備や灰を搬送する機械の損傷・故障につながるおそれがあります。

また、焼却後の灰に多くの金属が混入すると、その後の処理にも支障をきたします。

さらに、リチウムイオン電池や充電式電池を使用した製品は、収集・処理の過程で発火し、火災につながる危険があります。



可燃ごみに含まれていた金属ごみ
燃えずに残ってしまいます

◇問い合わせ

- 記事の内容について
北アルプスエコパーク エコパーク管理係
電話 0261-85-5311
- ごみの分別方法・収集日程などについて
大町市生活環境課 環境衛生係
電話 0261-22-0420 (代表)
白馬村住民課 環境衛生係
電話 0261-85-0715 (直通)
小谷村住民福祉課 住民係
電話 0261-82-2581 (直通)

ますので、絶対に可燃ごみに入れないでください。
ごみを出す前に、もう一度袋の中を確認し、金属類は各市村の分別方法に従って正しく分別してください。
安全で安定したごみ処理と資源の有効活用のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、各市町村または各市町村の観光協会・観光局・観光連盟等へお問い合わせください。 《市外局番 0261》

10月	10月3日(土)～9日(金)	栂池自然園紅葉ウィーク 栂池自然園 小谷村観光連盟 ☎ 82-2233	栂池自然園では、例年9月から10月中旬にかけて紅葉が見られます。白馬三山が冠雪する時期には、雪と紅葉、針葉樹の緑による三段紅葉が楽しめます。
	10月17日(土)	第13回 松川村米蔵日本酒祭り 松川村収蔵庫 やすらぎ公園内 松川村米蔵日本酒祭り実行委員会 ☎ 62-3109 https://www.vill.matsukawa.nagano.jp/	松川村産酒米を使用する13の蔵元が一堂に集結！ここでしか味わえない、おいしく楽しいひとときをご堪能ください。
	10月17日(土)～18日(日)	第3回 HAKUBA LOVERS FESTIVAL グリーンスポーツの森 ラバーズ実行委員会 ホームページを参照 https://www.instagram.com/hakuba_lovers_festival/	北アルプスコヒーサミット主催の白馬を愛する人のためのお祭り。キッチンカーの旨いもの出店、子供向けのワークショップ、ハロフリマ出店。
	10月25日(日)	北アルプス山麓・りんごの小径 ウォーキング秋 安曇野ちひろ公園 松川村観光協会 ☎ 62-6930 https://www.matsukawamura.com/	北アルプスと紅葉を見ながら乳川遊歩道や史跡を地元ガイドと歩き、リンゴと新そばを味わう秋限定のウォーキング。
	10月31日(土)	あづみ野いけだまちワインまつり2026 あづみ野池田クラフトパーク あづみ野いけだまち ワインまつり実行委員会・池田町役場振興課 ☎ 62-3127	北アルプスを望みながらワインを楽しむイベント。ワイン好きはもちろん、これからワインを楽しみたいという方にもぴったりです。
	10月～11月ごろ	おたり新そば祭り 村内各店舗 小谷村観光連盟 ☎ 82-2233	村内数店舗で新そば粉使用のお料理をご提供。お食事をして貰えるスタンプを集めて応募すると、抽選で豪華景品が当たります。
11月	11月7日(土)	安曇野まつかわ秋祭り収穫祭 道の駅安曇野松川寄って停まつかわ 収穫祭実行委員会(松川村役場経済課内) ☎ 62-3109 https://www.vill.matsukawa.nagano.jp/	秋の実りに感謝し、収穫の喜びを分かち合うイベント。農産物の販売、模擬店、餅まき、ステージイベントなどを開催予定。
12月	12月12日(土)～2027年 3月14日(日)予定	爺ガ岳スキー場オープン HAKUBAVALLEY爺ガ岳スキー場 爺ガ岳スキー場 ☎ 22-0551 https://jiigatake.com/	最高のデビューゲレンデ！今シーズンもおトクな大町市民シーズン券、池田町・松川村民向けシーズン券も販売いたします。大好評のレディースデーやその他新規イベントも開催予定。
	12月12日(土)～2027年 3月22日(月)予定	鹿島槍スキー場オープン HAKUBAVALLEY鹿島槍スキー場 鹿島槍スキー場 ☎ 23-1231 https://www.kashimayari.net/snow/	【長野県民割を実施中】絶景×スリル×ポケモンの大冒険！子どもも大人も夢になれる鹿島槍スキー場で最高の冬の思い出を。
	12月31日(木)	八方尾根スキー場カウントダウン 八方尾根スキー場 ホームページを参照 https://www.happo-one.jp/	打ち上げ花火や大抽選会を予定
	12月31日(木)	エイブル白馬五竜カウントダウン エイブル白馬五竜スキー場 ホームページを参照 https://www.hakubaescal.com/winter/	打ち上げ花火ほかイベントを予定
	1月下旬予定	岩岳感謝祭 白馬岩岳スノーフィールド (株)岩岳リゾート ホームページを参照 https://iwatake-mountain-resort.com/winter	毎年恒例の「岩岳感謝祭」は、大釜豚汁の振舞いやお餅つき・抽選会などを予定。ぜひこの機会にお友達をお誘いの上、白馬岩岳スノーフィールドへお越しください。
令和9年1月～3月	1～2月予定	WEEKEND 5連続花火祭り 八方尾根スキー場 ホームページを参照 https://www.happo-one.jp/	八方尾根花祭りまでの花火祭り
	2月 毎週土曜日 6・13・20・27日	第25回大町温泉郷 夢花火と音の祭典2027 大町温泉郷観光協会 ☎ 22-3038	～幻想的に光輝く冬のファンタジー～ 冬の凜とした寒さの中に勇壮な太鼓の演奏と打上花火の饗宴。会場で、毎週キッチンカーの販売もあります。
	3月予定	白馬五竜&47 スノーフェスティバル 2027 エイブル白馬五竜スキー場 (株)五竜 ホームページを参照 https://www.hakubaescal.com/winter/	冬の空に舞い上がる美しい花火を見にきませんか？みんなで雪に感謝し、お祝いしましょう！松明滑走・大龍滑走。ナイター無料！この日だけ！
	4月予定	スプリングフェスティバル 八方尾根スキー場 ホームページを参照 https://www.happo-one.jp/	トークショーや抽選会など

イベントが急遽変更、中止となる場合があります。
開催の可否等、事前にイベント主催者へお問い合わせをしてからご参加ください。